

掘り起こせ、創造の新しい地平

Art Festival of Tokyoten

絵画 | 立体 | クラフト | 版画
イラスト | 写真 | 絵本 | CG
コミックアート | 切り絵

2026
10.7wed—**14**wed
9:30—17:30

最終日は14:00終了 入場は終了30分前

主催：東京展美術協会

問い合わせ先・事務局
〒238-0031 神奈川県横須賀市衣笠栄町
1-70 (田所方)
Tel: 090-8497-9574
<https://www.tokyoten-bijutsu.com/>

企画展
◎女子美とコンピュータ・アート
—— 造形とアルゴリズム
◎水野朝 顕彰展

会員企画展
◎多田吉民「彷徨」
◎山下晃伸「夜光性静物観察記」

東京都美術館

1階：第1～第4展示室
及びロビー階：第4展示室
(受付は1階の第1展示室 招待状持参の方は
ロビー階からも入場可能)

〒110-0007 東京都台東区上野公園 8-36
会期中連絡先：Tel. 03-3823-6921 (代表)

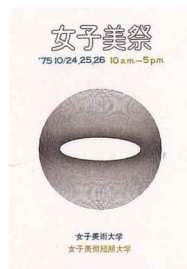
入場料：一般1,000円
学生、70歳以上、障害者手帳をお持ちの方及びその付き添い1名は無料

第52回 美術の祭典

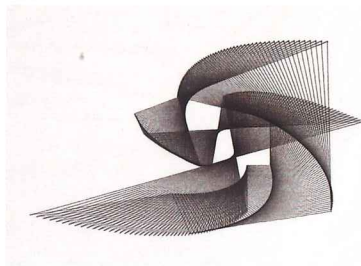
東京展

◎女子美とコンピュータ・アート — 造形とアルゴリズム

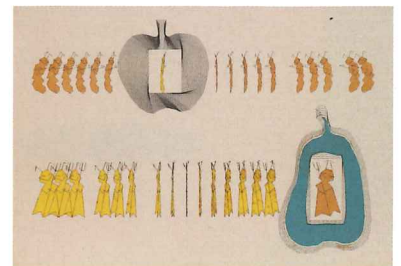
1977年の第3回東京展において『コンピュータ・アート』の部屋があり、その中核を担っていたのが女子美術大学でした。同大学では、1965年に創立された芸術学科造形学専攻でコンピュータ利用を見据えた、数理的・科学的思考による新しい造形教育が行われていました。1971年にカリキュラムに正式に取り入れられたコンピュータ・アートの教育は、画期的で独創的な試みでした。本展示では、数理造形につながる手描きによる構成作品や初期コンピュータアート作品を紹介し、東京展の精神にもつながるコンピュータ・アート黎明期の息吹を振り返ります。



女子美祭ポスター
(1975年)片桐栄子作



小板橋真理子作品



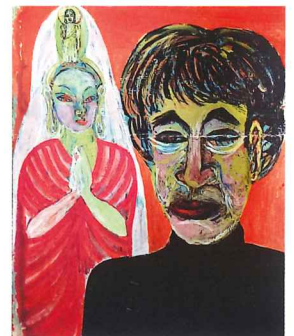
森下みどり作品

◎水野朝 顕彰展

東京展創設者の一人・中村正義と縁が深い水野朝(みずの あさ)を企画展示します。14歳で正義と邂逅した水野は、以来中村の薫陶を受け日本画家の道を突き進みます。東京展も初回から5回展まで連続して大作を発表。湧き上がるイメージを何のためらいもなく描く筆致は、極めて独自性が強く、ダイレクトに見る者の心に響きます。その天才性をさらに評価されていい作家として推薦します。

略歴

1945年 名古屋市に生まれる
1960～63年 10代で中部日本新聞社主催『中部日本画総合展』で奨励賞、名古屋市長賞、中日賞、奨励賞と連続受賞
1968年～日本画廊の初個展を皮切りに、全国の著名画廊やデパートなどで多数の個展を開催
中村正義ほか、水上勉、浅井慎平、谷川俊太郎、白石かずこ、奈良美智、大野一雄、吉増剛造らと交友する

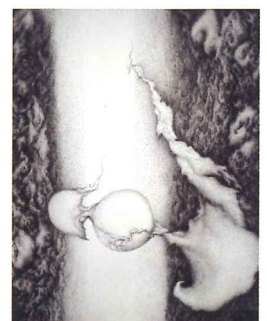
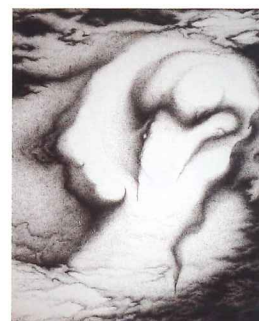
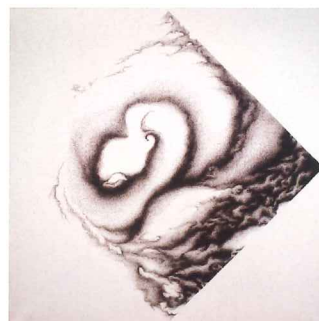


◎会員企画展 東京展では、会員投票によって選ばれた作家の企画展を開催しています。

多田吉民「彷徨」

当初は2023年に会員企画展に参加予定でしたが、その年の2月に脳の疾患で倒れたため、参加を延期させていただき、今回の会員企画展に参加となりました。倒れる以前、以後の作品の変化を観ていただければと思います。

1968年 東京都に生まれる
1989年 多摩芸術学園デザイン学科卒業
1998年 初個展(於・ギャラリープレスカ)
以後個展グループ展参加多数
2005年 美術の祭典東京展初出品
2016年 第42回美術の祭典東京展 東京展賞受賞
2021年よりK's Galleryにて個展



山下晃伸「夜光性静物観察記」

月が映し出す夜の世界。動物や恐竜などの静物を追い続けている。彼らは昼とは異なる表情を見せ、今にも動き出しそうに語りかけてくる。その姿を捉えた「夜光性静物観察記」シリーズを2007年より制作している。

1984年 東京都に生まれる
2003年 東京工芸大学芸術学部写真学科入学
2007年 富士フィルムフォトサロン新人賞受賞
2013年 東京工芸大学大学院で博士号(芸術学)取得
2015年 美術の祭典東京展初出品
2021年 東京写真月間 企画作家選出
2024年 第50回 美術の祭典東京展 東京展賞受賞
受賞歴多数/個展・グループ展を中心に活動
現在 東京展運営委員・日本写真家協会会員
日本写真協会会員・日本美術家連盟会員



美術の祭典「東京展」出品者募集(常時受付中)

「東京展」は表現の自由と発表の自由を求め、決して権威主義に屈することのない創造の場をめざして、1974年に設立された公募団体です。出品資格は事前審査にて選抜致します。出品希望者は出品依頼書(東京展

ホームページよりダウンロードまたは事務局に請求)に必要事項をご記入の上、最近の作品の写真とともに担当者までお送り下さい。詳細は事務局までお問い合わせ下さい。(2026年度の出品申し込み期限:7月末)